



# 一茶の俳句

## 俳句を楽しむ



ノブコ・ウィークス  
**Nobuko T. Weeks**  
 ホンガンジ・ミッション  
 スクール  
 (米国、ハワイ州)

### 授業のねらい

小林一茶の俳句を取り上げ、俳句に表されている季節感や感情などを学ぶと同時に、朗読することによって俳句の持つリズムを楽しみ、「間」について知る。

小林一茶の生涯について学ぶことを通じて、生地である長野の位置や長野オリンピックについても知る。

小林一茶の俳句に出てくる鳥を折り紙で作ったり、俳句が表す情景を絵に描いたり、俳句の場面でのロールプレイなどのアクティビティを行う。

### 学習項目

#### 言語面

機能	表現	語彙
<ul style="list-style-type: none"> <li>❖ 位置を示す</li> <li>❖ ある出来事が起きた日時・場所を述べる</li> <li>❖ 鳥や動物を数える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>❖ ながのはほんしゅうにあります</li> <li>❖ いっさはながのでうまれました</li> <li>❖ いっさは1763ねんにうまれました、1998ねんにながのでふゆのオリンピックがありました</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>❖ ~にあります、1763ねん、ふゆ、1998ねん、オリンピック、~でうまれました、(~ねん)にうまれました</li> <li>❖ いちわ、にわ、さんば.....、いっとう、にとう、さんとう.....</li> </ul>

#### 文化面

俳句に詠み込まれた日本人の感情(自然に対する心情、動物に対するやさしさ、孤独感、幸福感など)や思考が理解できるようになる

俳句の中の季節感が意識できるようになる

俳句を通じて「間」を学ぶ

折り紙を折る

#### その他

一茶の生涯について学ぶ

一茶の生地である長野の位置について学ぶ

昔の長野と現代の長野を比較する

朗読によって俳句の持つリズムを楽しむ

インターネットを利用して1998年の長野冬季オリンピックについて調べ、グローバルな視点を養う

## レッスンプラン

### 用意するもの

レッスン1  
墨絵の見本

レッスン2  
日本地図

フラッシュカード  
インターネットに接続できるコンピューター

レッスン4  
折り紙  
すずめの折り方(資料1\*)

### 授業の進め方

#### レッスン1：俳句について

##### 1. 俳句の説明(13分)

1. 教師は、俳句の決まりごと、簡単な歴史、季語、5、7、5の各フレーズの間適切な「間」をおく俳句の読み方について説明し、具体的な俳句の例として、「うまそうな ゆきがふうわり ふわりかな」を紹介する。
2. 教師はクラスを三つのグループに分け、一つのグループに一つのフレーズを割り当て、朗読させながら覚えさせる。次にクラス全体で、俳句全体を何回か反復朗読する。
3. 朗読したい児童を1人指名し、そのグループに割り当てられたフレーズを朗読させる。次に、ほかの児童を指名し、三つのフレーズ全部を朗読させる。

##### 2. 一茶の句を書かせる(12分)

1. 児童に、「うまそうな ゆきがふうわり ふわりかな」の句をひらがなで、フレーズとフレーズの間スペースを空けながらノートに書かせる。
2. フレーズが、それぞれ5、7、5音節であることを確認させて、再度朗読させる。

##### 3. 俳句の情景を描かせる(15分)

教師は毛筆で描かれた墨絵の見本をいくつか見せ、日本画における「間」について説明する。児童に「うまそうな ゆきがふうわり ふわりかな」の句から思い浮かぶ情景を描かせる。時間内に描けなかった場合は、家で描いてくることを宿題にする。

#### レッスン2：一茶の生涯と長野

##### 1. 一茶の生涯についての説明(7分)

1. 教師は日本地図の上で長野の位置を示す。
2. 一茶について説明したあとで、次のような例文を黒板に書く。

### 例

- ❖ いっさはしなのでうまれました。
- ❖ いっさは1763ねんにうまれました。
- ❖ しなのはながのにあります。(注：しなのは長野県北部の町)
- ❖ ながのはほんしゅうにあります。
- ❖ 1998ねんにふゆのオリンピックがありました。

3. 教師は、フラッシュカードを使って、主語と場所を表す単語を指示し、児童たちにその単語を文章に入れさせて、読ませる。

##### 2. 俳句の朗読(10分)

児童たちを三つのグループに分け、グループ別に俳句を朗読させ、正しくできたら5点を与えるという方式で競わせる。

##### 3. 俳句を書く復習(10分)

各グループの代表者に、俳句を黒板に書かせる。正確にきちんと書いたグループに5点を与えて競わせる。

##### 4. 絵に俳句を書き入れさせる(10分)

児童に、空間的な「間」を考えさせながら、自分の描いた絵に、俳句を書き込ませる。完成した作品を提出させる。

##### 5. ウェブサイトからの情報収集(3分)

教師はウェブサイトの使い方を説明し、1998年の長野冬季オリンピックについての情報を検索させる。うまく検索できた児童にはボーナスポイントを与える。

#### レッスン3：一茶の俳句における動物

##### 1. 俳句の朗読の復習(5分)

「うまそうな ゆきがふうわり ふわりかな」をみんなで朗読する。

##### 2. 一茶のその他の俳句(15分)

一茶のほかの俳句を朗読し、児童にそれらを黒板に書かせる。教師はそれらの俳句の意味を説明し、それぞれの俳句の季語がどれであることを考えさせる。

### 例

- ❖ すずめのこ そこのけそこのけ おんまがとおる
- ❖ せみなくや つくづくあかい かざぐるま
- ❖ ひるめしを ぶらさげている かかしかな

##### 3. 復習(10分)

教師は以下のような質問をし、児童たちに答えさせる(答えはレッスン2の1)。

## 例

- ❖ いっさはどこでうまれましたか。
- ❖ いっさはなんねんにうまれましたか。
- ❖ しなのはどこにありますか。
- ❖ ながのはどこにありますか。

## 4. 俳句の分析 (10分)

俳句「すずめのこ そこのけそこのけ おんまがとおる」を取り上げ、教師は「どんなどうぶつがいますか」という質問をして、児童たちにこの句の中に描かれた動物(すずめ、馬)を考えさせる。鳥の数え方(いちわ、にわ……) 馬の数え方(いっとう、にとう……)を教える。

## レッスン4：折り紙

## 1. すずめを折る (10分)

1. 教師は、「きょうはすずめをおりましょう」と言って、折り紙の実習をすることを知らせる。児童の1人に手伝ってもらい、折り紙を全員に配付する。
2. 児童たちは、配ってもらう時に、「あかいおりがみをください」などと日本語で言って、自分の欲しい色をもらう。
3. 配り終わったら、折り紙を配付した児童が、「あかいおりがみをもっているひと」と日本語で質問するように指示する。赤い折り紙を持っている児童は「はい」と返事して、折り紙を掲げる。ほかの色についても質問させ、答えさせる。
4. 教師は、「うえ」「した」「さんかく」「おって」「まんなか」「はね」といった用語を使って、すずめの折り方を教える(資料1参照)。

## 2. 名前を書かせる (5分)

児童に、折ったすずめの羽の裏に自分の名前を書かせる。全員が書き終わったら、児童を1人指名し、できたすずめを集めさせる。その際、すずめを集める児童は「すずめ、ください」と言い、すずめを渡す児童は「はい、どうぞ」と言いながら手渡すように指示する。

## 3. 俳句朗読ゲーム (10分)

1. 俳句が上手に朗読できたら折り紙のすずめを獲得するというゲームを行う。獲得したすずめの数で競う。児童たちを三つのグループに分け、グループの中の2人が協力して正確に朗読できたら、1で作ったすずめをそのグループに与え、1人で正確

に朗読できたら、すずめを二つそのグループに与える。

2. 児童は、すずめをもらう時に、たとえば「あかいすずめをください」のように、色を指定するように指示する。

## 4. すずめを数える (5分)

各グループで獲得したすずめの数を、「いちわ、にわ、さんば……」と数えさせる。

## 5. すずめの回収 (12分)

教師は指名した児童と一緒に、ポイントとして与えたすずめを回収する。その児童は「すずめ、ください」と言って回収し、相手の児童は「はい、どうぞ」と言って手渡す。

## 6. すずめを数える (5分)

回収した全部のすずめをクラス全体で数える。

## 例

いちわ、にわ、さんば、よんわ、ごわ、ろくわ、ななわ、はちわ、きゅうわ、じっば、じゅういちわ、じゅうにわ、じゅうさんば、じゅうよんわ、じゅうごわ……

## レッスン5：俳句の読みとスキット

俳句の復習を行い、スキットを見せながらロールプレイをさせる。

## レッスン6：一茶の生涯と地理についての復習

一茶の生涯と長野がどこにあるかをワークシート(資料2)を使って復習する。また、長野オリンピックについて話し合う。長野オリンピックの閉会の歌「ふるさと」(資料3)を歌う。

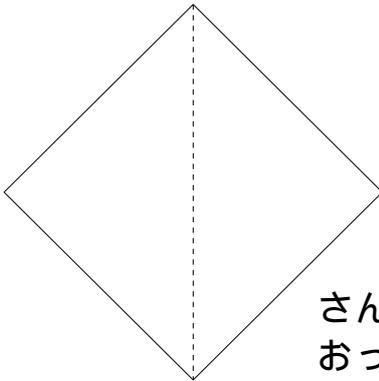
## 選考委員会から

地理、歴史、行事、植物や動物などを取り上げることで、児童たちは日本に触れることができ、文化的刺激をうけたことでしょう。さらにテーマを深めて、自文化と比較させるようなアクティビティがあるといいでしょう。また、日本の「間」を取り上げると同時に、西欧や中国などの「間」も取り上げて、比較するのも面白いでしょう。

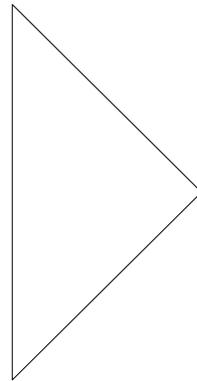
ワークシート  
1の答え

1. はい 2. はい 3. いいえ (いっさは1763ねんにうまれました) 4. はい
5. いいえ (1998ねんにながのでふゆのオリンピックがありました) 6. はい
7. いいえ (はいくは5,7,5のくでできてきます) 8. いいえ (ながのはほんしゅうにあります)
9. はい 10. いいえ (「すずめのこ……」のはいくは、はるのはいくです)

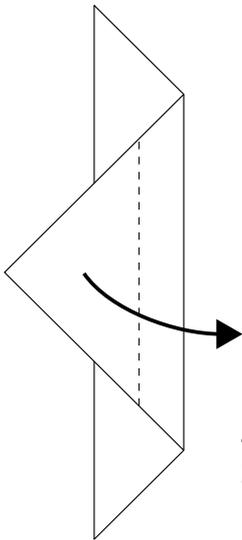
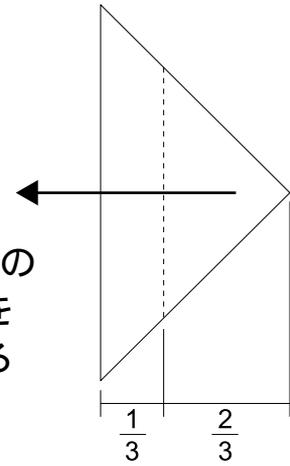
# すずめの折り方



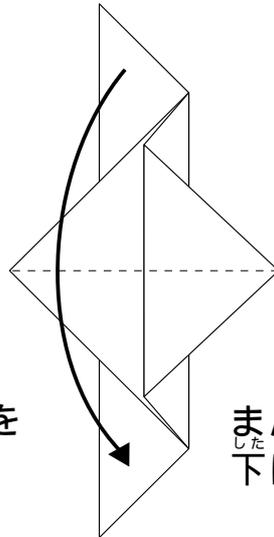
さんかくに  
おって



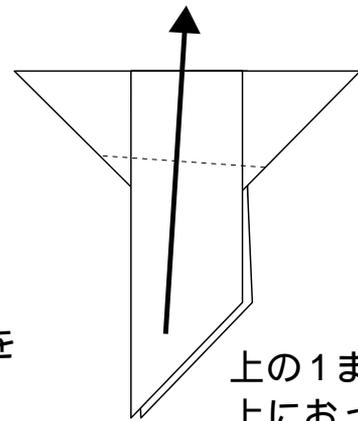
<sup>ぶん</sup>  
3分の2の  
ところを  
<sup>ひだり</sup>  
左におる



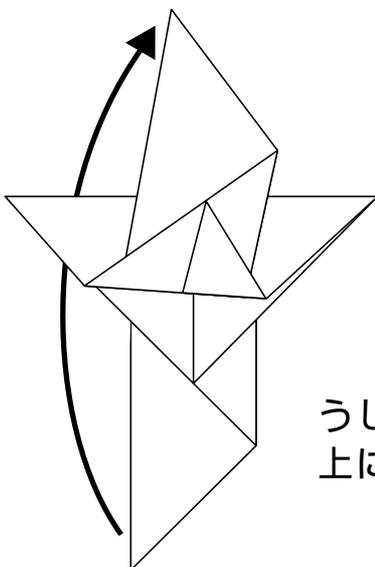
<sup>うえ</sup>  
上の1まいを  
おりかえす



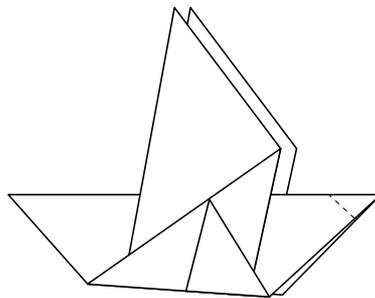
まんなかを  
<sup>した</sup>  
下におる



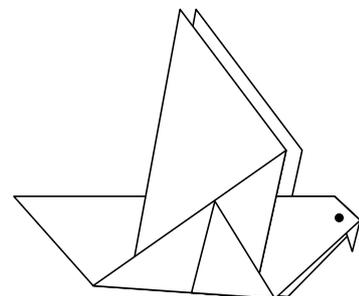
上の1まいを  
上におって



うしろのはねも  
上におる



なかにおって



<sup>め</sup>  
目をいれるとできあがり

## ワークシート

### なまえ \_\_\_\_\_

1. つぎのぶんをよんで、ただしときは「はい」、まちがっているときは「いいえ」をまるでかこみましょう。まちがっているときは、ただしこたえをかきましょう。

- |                                |    |     |
|--------------------------------|----|-----|
| 1. ながのはとうきょうのとなりです。            | はい | いいえ |
| 2. ながのはほんしゅうにあります。             | はい | いいえ |
| 3. いっさは1300ねんにうまれました。          | はい | いいえ |
| 4. しなのはながのにあります。               | はい | いいえ |
| 5. 1997ねんにながのでふゆのオリンピックがありました。 | はい | いいえ |
| 6. いっさはすずめとはなしました。             | はい | いいえ |
| 7. はいくは7、5、7のくでできています。         | はい | いいえ |
| 8. ながのはきゅうしゅうにあります。            | はい | いいえ |
| 9. ながののオリンピックのうたは「ふるさと」です。     | はい | いいえ |
| 10. 「すずめのこ……」のはいくはあきのはいくです。    | はい | いいえ |

2. むけている字をかいて、はいくをかんせいさせましょう。

すず\_\_\_\_の\_\_\_\_ そ\_\_\_\_のけ\_\_\_\_このけ お\_\_\_\_まがと\_\_\_\_る

3. ひらがなで、にほんの四つのしまのなまえをかきましょう。

- |          |          |
|----------|----------|
| 1. _____ | 2. _____ |
| 3. _____ | 4. _____ |

4. いっさがうまれたところをひらがなでかきましょう。

\_\_\_\_\_

5. いっさのフルネームをひらがなでかきましょう。

姓 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_

(1の答えは3頁)

# Nagano Olympic's Closing Song

## ふるさと

文部省唱歌

*mf*



1. う さ ぎ お い し か の や ま  
 2. い か に ろ い ま し す ち ち は し ま  
 3. こ こ ろ ぎ ま し を は た し て

こ ぶ な つ り し か の か が わ  
 つ っ つ が の つ な ひ し や か も が きん  
 い つ の ひ に か え ら

*p*



ゆー め は いー ま も めー ぐー りー て  
 あー め は かー ぜ に つー げー てー も  
 やー ま は あー お き ふー るー さー と

*mf*



わ す れ が た き ふ る さ と  
 お す も れ い が た き ふ る さ と  
 み ず は い き よ き ふ る さ と

TJF 資料

### どう数える？

~こ	 	~だい	 
~ほん <sup>1</sup>	 	~ひき <sup>2</sup>	 
~さつ		~とう	
~まい	 	~にん <sup>3</sup>	

- 1 いっほん、にほん、さんほん、よんほん、ごほん、ろっほん、ななほん(しちほん)、はちほん、きゅうほん、じっほん(じゅっほん)
- 2 いっひき、にひき、さんひき、よんひき、ごひき、ろっひき、ななひき(しちひき)、はっひき、きゅうひき、じっひき(じゅっひき)
- 3 ひとり、ふたり、さんにん、よにん、ごにん、ろくにん、しちにん(ななにん)、はちにん、きゅうにん(くにん)、じゅうにん